

## 第5次振興計画の見直しに伴う地域ワークショップにおける話し合いについて

～ 市民の意見を十分にふまえた、市民主体の計画の見直し～

### 地区ワークショップの地域での話し合いの概要

市内8地域において、地域の課題やその解決方法について話し合うワークショップを開催。  
約200名(1地区15～30名)の市民が話し合いに協力。

話し合いを通して、地域の課題やそれをふまえての地域の暮らしやすさ、魅力を上げる意見を整理して 市長に提出。

### 主な課題や意見

少子高齢化社会への対応  
一人暮らし高齢者へのサポート  
高齢者がいきいきと暮らせる活動(健康教室の開催等)  
の促進  
高齢者の買い物や病院への足の確保  
学童保育所の整備など子育てしやすい環境の整備  
独身者への「婚活」の促進

安全安心かつ快適な地域社会の構築  
自主防災組織の構築  
交通安全マナー向上のための意識の醸成  
危険箇所の点検、速やかな改善  
より利便性を高める地域内の道路網の整備  
地域であいさつ運動や食育運動等の推進

地域資源の利活用  
地域の特産品の開発(ブランド化)と販売促進  
特にさくらんぼのより効果的なPR  
農業後継者の育成、耕作放棄地の有効活用  
歴史講座やガイドマップの作成など地域の財産を  
地域で知る取組みを  
地域の宝である慈恩寺や長岡山等の整備  
地域文化の伝承、後継者の育成

その他  
冬期間屋外スポーツのできる施設の整備  
市民の立場にたった市政、信頼される市政を  
飛び地の解消